



モニタリング 手順書

令和4年10月15日

1 目的

モニタリング時に、対象者の生活状況を把握することに加え、前回モニタリングからの相談支援専門員による相談支援において、**どの程度相談支援対応ができていたかを表した「相談支援度」（相談支援人財育成ビジョンをもとに作成）を評価することにより、相談支援の質的向上をねらうものとする。**

2 内容

- ・状況と改善の方策の記入については、利用者の健康状態や生活全般等を聞き取るとともに、**サービス等利用計画の支援目標に対する状況を記入**する。
- ・モニタリング報告書に記入する状況と改善の方策については、**支援目標に対する内容を記入**する。
- ・福祉サービスの利用状況（頻度）について記入する。利用することによっての成果や課題について記入する。
- ・**サービス更新時のモニタリングでは、モニタリング期間を標準月から短縮して申請をする場合には、「状況と改善の方策」に短縮が必要な内容も意識をして記入する。**
- ・相談員が作成する書類は、本人や家族から閲覧の希望があった際には提出しなければならない、また、関係機関からの提出を求められる場合も考えられる。公文書として意識をして作成をする。
- ・モニタリング②の下段にある7項目について、以下の基準をもとに、評価による点数化を行い、モニタリング時点での「相談支援度の現状」及び「相談支援度の変容」について評価する。

【表1：利用者への相談支援度の考え方】

	相談支援度	高	中	低
1	課題解決 ・本人満足 ・課題把握	利用計画上の課題が8割以上達成している	5割～8割達成している	5割未満しか達成していない
2	支援構想 ・見立て ・内容と方法	課題解決できる支援の構想が明確になっている（8割以上）	支援の構想が具体的にない部分がある（5～8割）	支援の構想が具体的にない（5割未満）
3	アセスメント ・情報収集 ・最新情報	課題解決に必要な情報を8割以上収集している	5～8割の情報をアセスメントできている	5割未満のアセスメントしかできていない
4	自己決定支援 ・機会の保障 ・情報提供	8割以上自己決定できるよう支援している	5～8割（半分程度）自己決定できるよう支援している	自己決定できず、適切に情報提供もできていない（5割未満）
5	専門知識 ・障がい特性 ・支援スキル	課題解決に必要な専門知識のうち8割以上を把握している	5割～8割把握している	5割未満しか把握できていない
6	機関連携 ・協力体制 ・資源開発	連携に当たって、ほぼ課題がなく連携が良好	連携上の課題はあるが、改善の方向へ着実に進んでいる	連携上の課題解決があり、改善方向へ進んでいない
7	その他	1～6の項目には該当しないが、相談支援として感じる課題や今後の取り組みを考える。		

3 方法

別紙モニタリング様式の通り、モニタリング時に評価を行い、朝礼や部内検討にて定期的に「相談支援度の状態」及び「相談支援度の変容」について把握し、改善に向けて協議する。相談支援度には、課題だけの記入ではなく、今後の支援の方向性や改善への取り組みについて記入する。

4 モニタリングの相談記録

担当者会議に準ずる。

5 本人満足度の確認

0～50%にチェックをした場合は、朝礼で情報共有行う。

モニタリング報告書(継続サービス利用支援・継続障がい児支援利用援助)

利用者氏名		障がい支援区分	区分○	相談支援事業者名	相談支援事業所サックスシェア
保護者氏名		本人との続柄		計画作成担当者	田中 聡
障がい福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	0円	モニタリング実施日	<input type="checkbox"/> 更新時
地域相談支援受給者証番号		障がい児通所受給者証番号		令和 年 月 日	
受給者証期限開始日	令和2年○月○日	モニタリング期間			

総合的な援助の方針			目標		
			(長期)	就労活動を通して他者との交流を持ち、自分の意見を発信できるようになる。	
			(短期)	就労活動を通して他者との交流を持ち、自分の意見を発信できるようになる。	

優先順位	解決すべき課題	支援目標	達成時期	福祉サービス等	本人満足度	状況と改善の方策	計画変更の必要性
1	<div>・支援目標に対する「状況と改善の方策」を記入する。</div> <div>・福祉サービスの利用状況や本人の生活状況等を記入する。</div> <div>◆課題等がある場合には、具体的に改善の方策を記入し、相談支援サービスとしての支援を明確にする。</div>			<input type="checkbox"/> 90～100% <input type="checkbox"/> 70～90 <input type="checkbox"/> 50～70 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 悪化		<input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 種類 <input type="checkbox"/> 量 <input type="checkbox"/> 計画 変更について	
2				<input type="checkbox"/> 90～100% <input type="checkbox"/> 70～90 <input type="checkbox"/> 50～70 <input type="checkbox"/> 0～50 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 悪化		<input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 種類 <input type="checkbox"/> 量 <input type="checkbox"/> 計画 変更について	
3				<input type="checkbox"/> 90～100% <input type="checkbox"/> 70～90 <input type="checkbox"/> 50～70 <input type="checkbox"/> 0～50 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 悪化		<input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 種類 <input type="checkbox"/> 量 <input type="checkbox"/> 計画 変更について	
4				<input type="checkbox"/> 90～100% <input type="checkbox"/> 70～90 <input type="checkbox"/> 50～70 <input type="checkbox"/> 0～50 <input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 悪化		<input type="checkbox"/> 変更なし <input type="checkbox"/> 種類 <input type="checkbox"/> 量 <input type="checkbox"/> 計画 変更について	

☐ 課題解決[1 2 3]
 ☐ 支援構想[1 2 3]
 ☐ アセスメント[1 2 3]
 ☐ 意思決定支援[1 2 3]
 ☐ 専門知識[1 2 3]
 ☐ 機関連携[1 2 3]

計画相談としての支援において、【表3】を参考にして、支援度を明らかにするとともに今後の支援の方向性や内容を具体的に記入する。

継続サービス利用支援・継続障がい児支援利用援助【週間計画表】

利用者（児童）氏名		障がい支援区分	区分○	相談支援事業所サックスシェア
障がい福祉サービス受給者証番号		利用者負担上限額	0円	計画作成担当者 田中 聡
地域相談支援受給者証番号		障がい児通所受給者証番号		

計画開始年月 令和2年○月○日

【週予定の変更】 ☐ なし ☐ 変更あった ☐ 変更予定あり ☐ 変更の必要性あり（変更は朱書き）

	月	火	水	木	金	土	日・祝	その他の予定
6:00								※ 週計画に出てこない予定（月、年レベル）の記入 地域の社会資源利用など
8:00								
10:00								
12:00								
14:00								
16:00								
18:00								
20:00								
22:00								
0:00								
2:00								
4:00								

① モニタリング時点での週予定の確認と修正

☐ 変更なし ☐ 変更あった

② 変更の希望、もしくは変更の必要性に応じて修正

☐ 変更予定あり ☐ 変更の必要性あり

※ 変更確認、変更予定、変更の必要性等について朱書きする

週単位以外のサービス

週予定に関する評価及び課題（必要に応じて記入）